

平成25年1月25日

松戸市長 本郷谷 健次 様

町会・自治会と市のパートナーシップ検討委員会  
委員長 松川 正

町会・自治会の活動及び市とのパートナーシップの現状と課題について（報告）

平成24年6月8日に設置された「町会・自治会と市のパートナーシップ検討委員会」において、設置要綱第2条の所掌事項に対する審議を行いましたので、その結果を下記のとおり報告します。

【所掌事項】

委員会は、地域のまちづくりにおける町会・自治会の活動及び市とのパートナーシップ、特に市政協力委員制度を検証し、現状と課題を市長に報告するものとする。

記

委員会では、第1回会議以来、これまで6回の会議を開催いたしました。この間には12名の地区長から現状をヒアリングするとともに、10月には市政協力委員全員を対象にアンケート調査を行うなど精力的に審議を進めてまいりました。その結果は別添検討報告書のとおりです。

「自分たちのまちは自分たちでつくる元気な街」は本市後期基本計画に定められた未来像です。その実現のためには、今後とも町会・自治会と市がまちづくりのパートナーとして、町会・自治会による地域活動が活性化するとともに、地域に関わる市の施策が適切に実施できるよう、お互いの協力関係を構築していくことが大変重要と認識しています。

検討報告書には、今後取り組むべき課題を整理いたしましたので、その課題解決に向けて鋭意検討し、適切に対応されることを期待いたします。特に、市政協力委員制度につきましては現状と課題を踏まえ、より良い制度の構築に向けて、速やかに検討されますよう要望します。